

広報

ひがしなるせ



HIGASHINARUSE PUBLIC RELATIONS

No.560



—巣立ちの日—

3/10 東成瀬中学校卒業式

平成24年

3
2012

村長施政方針要旨



平成24年度当初予算関連

新たな時代に向け心に響く村政を

平成24年度一般会計予算総額は、29億4,500万円であり、交付金事業等の終了と公債費適正化計画に基づく、公債費の負担軽減対策の実施、及び経費節減に努めた結果、前年度当初予算に対し1億7,500万円、5.6%の減額となった。

当初予算編成では、「東成瀬村総合計画」の基本理念と5つの柱に基づき、産業振興、生活環境、子育て環境の充実に対し重点的な予算配分を行っている。

具体的には、「子育て環境日本一」を目指し、子育て世代の負担軽減のため、病気の回復期で団体保育が困難な児童を対象に行う「病後児保育事業」や小学生の「修学旅行助成事業」を新規計上。また、福祉医療費給付事業は、県は小学生まで対象とするが、本村は、対象を中学生まで拡大したい。

農業振興では、村の重点作物や果樹、花卉の生産を支援する「まるごとなるせ農産物生産支援事業」の新設と、育苗センタ

ーを活用して行う「水耕栽培事業」に対する予算を計上。

生活環境整備では、老朽化に伴うNHK共同受信施設を光ケーブルに改修する「椿川テレビ共同受信施設改修事業」、交通の安全確保のため「橋りょう補修事業」等の予算を計上。

また、「災害に強い村づくり」関連として、大規模災害が発生した場合に地域住民が組織的に行う防災活動を確立するための「自主防災組織育成事業」や危険家屋の災害防止対策として「空き家対策事業」の予算を計上。

継続事業においては、村道改良事業、農業生産基盤整備事業、新規起業等育成支援事業、新規雇用援助事業、ふるさと雇用事業の予算を計上。

国、地方ともに厳しい財政状況にあるが、最小の経費で最大の効果を上げるよう努め、総合計画の基本目標の「人と環境にやさしい協働のむらづくり」と、基本理念である「新たな時代に向け心に響く村政を目指して」の実現のため村政運営を進めていく。

総合計画(基本構想)策定関連

今後10年間の総合計画が完成

村の新しい総合計画については、12月に計画案を議会に説明し、その後、村内4地区や青年団体との座談会を開催し、意見や提言を計画に反映した。

2月下旬に「むらづくり推進検討委員会」を再度開催し、総合計画案をまとめて完成した。

今後10年間の村の最上位計画として、計画目標であります「人と環境にやさしい 協働の村づくり」に向けて諸施策に取り組んでいく。

過疎ソフト事業関連

過疎化ソフト事業を継続

「地域づくり活動推進事業補助金」については、2月末まで11地域(集落)に対して、3,850千円を支出した。各地域とも特色のある事業内容を実施し、地域の活性化につながっているものと考えている。

「新規起業育成等補助事業」については、昨年度に採択した「滝ノ沢ファーム」から2年目の申請があり、主に農業機械購入費に充てるための補助金を交付した。

また、2月に設立された会社から申請があり、主旨に合致すると判断し、3年間で会社を充実させる内容で、補助対象事業所として支援することとした。

内容は、村の山菜等の生産・加工販売事業と各種緑茶、葉子製造販売事業であり、将来は村の地域特産品の製造で地域活性化や雇用の創出を目指している。

「新規雇用者採択金事業」に

議会3月定例会

については、3事業から5名の新規雇用者の情報があり、申請書提出後に内容を審査して採否を判断していきたい。

この3事業については、過疎債のソフト事業として来年度も継続する予定。各支援の周知等を図り、多くの方々に利用していただくよう努めていく。

観光振興分野の機能合体関連

新年度から事業展開

県と市町村による業務の機能合体については、隣接する横手・平鹿地域にて、農林・建設、健康・福祉・環境、それに商工・観光分野の一体化が図られ、他地域の模範である。

湯沢雄勝地域では、昨年から協議を進め、県外向けのプロモーション等を共同化していくこととし、雄勝地域振興局・湯沢市・羽後町・東成瀬村の4機関による観光振興分野の機能合体を図ることになった。

新年度からその機能合体組織が事業を展開していく。

利便デスティネーション・キャンペーン関連

大型観光キャンペーン実施へ

岩手・宮城内陸地帯や東日本大震災によって、県全体の観光産業が大きく低迷している。

そのため秋田県では、全J.Rグループとの連携により、国内最大の大型観光キャンペーン「秋田D.C. (デスティネーション・キャンペーン)」を平成25年度に実施することになった。

秋田県では平成9年「秋田花まるっ」以来、16年ぶりの大型キャンペーンとなる。

県内自治体も参画する推進組織が設立され、今後具体的な内容が決められて行く予定。

空き家対策関連

地域の安全・安心の確保

昨年12月の調査の結果、村内で空き家と目される戸数は66戸と把握している。

1月23日にその管理状況を確認調査した結果、おおむね適正に管理されているが、雪下ろしをしていないなど適正な管理がされていない家屋が4戸あった。今後の融雪期には損壊する空き家の増加が懸念される。

個人財産である空き家は、所有者または管理者が適正に管理をすることが原則であり、文書や電話で指導をしている。

しかし、中には諸事情により義務を果たせないケースもあり、特に近隣に危険を及ぼすと思われる空き家については一部雪下ろしを実施するなど、村で安全上の対応を取らざるを得ないものと思っている。

今後は今年1月1日に施行された「空き家等の適正管理に関する条例」を基本とし、村民と地域の安全・安心の確保を図っていく。

がれき受け入れ関連

広域で受け入れする方向



県を通じて協力を求められた東日本大震災で発生した岩手県沿岸北部4市町村の「がれき」の受け入れ、処理について、1月17日開催の湯沢雄勝広域市町村圏組合管理者会において、「がれきの安全性が数字的にも確認、確保され、譲りの承認、住民の同意が得られれば受け入れする方針とする」と決定し、本村においても去る2月23日の臨時議会において議会にて表明し、29日の広域市町村圏組合議会全員協議会で報告をした。

災害廃棄物の処理に関する基本協定に基づき、要件を満たした場合、受け入れるとし、期間は当面1年間、年間1,800t、1日6t程度を見込んでいる。

今後、施設の所在する地区においては住民説明会なども開催されるものと思う。

介護保険事業関連

介護予防や健康づくりを充実

第4期介護保険事業計画が本年度に終了し、平成24年度から25年度の第5期介護保険事業計画を策定する。

第5期の介護保険料は、第4期の給付実績や被保険者数、要介護認定者を基に算定したところ、基準月額保険料が3,970円となり、第4期と同額の保険料となった。

第5期介護保険事業計画の特徴としては、優たさりや認知症などの要介護状態にならないために介護予防や健康づくりを充実させること。特に、高齢者それぞれの身体状況に合った介護予防事業を積極的に進める予定。

後期高齢者医療制度関連

保険料率が上がる

秋田県の高齢化率は全国でも最も高く、一人当たり医療費については全国レベルでは比較的下位に位置しているが、その額は増加している。

このような中で、県後期高齢者医療広域連合では、平成24年度から27年度までの4年間の計画を策定した。保険料率据え置きを視野に入れ検討したが、剰余金、財政安定化基金を貯入してもなお11億円が必要となることから、平成24年度及び25年度の保険料率を改定することになった。

今後も適性受診の啓発・推進、健康相談、疾患の早期発見、重症化予防の推進により、医療費の適正化を図りたい。

生産数量関連

平成24年度米生産数量増加

2月15日、村の農業再生協議会総会において、平成24年産米に関する生産数量及び面積目標等の配分方針が決定された。

秋田県への生産数量配分が昨年度よりも若干増加したことから、村への配分も増加しており、水稻作付率は23年産と比較して0.87%増の59.28%、作付面積ベースでは2.72ha増の216.22haとなった。

オフセット・クレジット制度(J-VER)関連

販売促進に取り組んでいく

雄勝広域森林組合が取り組んでいるJ-VERプロジェクトについて、昨年12月にCO₂吸收

量5,322t相当のクレジットが発行された。

今後は、CO₂削減に関する自主的な取り組みを行う事業者に対し、村としても後押しするため、クレジットの購入や村のPRを兼ねた販売促進に取り組みたい。

農業生産用施設雪害関連

融雪期の情報収集に努める

例年よりも降雪量の多い冬だったが、パイプハウスなどの農業生産用施設に雪害が相次いだ昨年度と異なり、現段階では目だった被害はなかった。

雪害は融雪期に表面化する場合も少なくないことから、今後も情報収集に努めたい。

成瀬ダム事業関連

各種工事を継続

平成24年度予算の要求額が約10億2千万円と聞いている。

主な工事として、川の流れを切り替える転流工のトンネル工事が継続して進められる。

検証作業も進められているが、「第3回地方公共団体からなる検討の場」では、治水対策、利水対策の概略検討結果として代替案が示され、今後は、より具体的な検討を進めたいとのことだった。

成瀬ダムは、雄物川流域住民の切実な願いが大前提となって進められてきた事業であり、地元の声を届けていくことは勿論、検証作業が適正且つ早期に進められ、ダムの必要性が一日も早く立証されることを願っている。

簡易水道事業関連

浄水機の工事を継続



北部地区簡易水道事業の浄水機築造工事の進捗率が83%となり順調に進捗している。

来年度は、配水池の築造や浄水設備の工事により全ての施設が完成する予定。

また、平成24年度は、未整備地区の施設整備に必要な手続きを進めていきたい。

特別養護老人ホーム幸寿苑関連

サービスの充実を図る

施設介護サービスの入所状況は、現在、入所者50名うち村内の利用者が38名。2月末現在の入所申込み状況は、村内36名、村外155名の計191名となっている。

また、短期入所サービスについても、これまで同様限られたベット数の中で要望に応えられるよう、居宅介護支援事業所と連携を取りながらサービスの充実を図っていく。



表彰

村議会が全国表彰を受賞!

— 全国議会議長会自治功労者表彰 —

2月24日(金)、秋田県市町村会館において、県町村議会議長会自治功労者表彰式が行われ、東成瀬村議会が「全国議会議長会長表彰」を受賞しました。

これは、長年の議会活動を通じて、地域の活性化と振興発展に寄与した功績が認められたということで、大変名誉なことです。



仙北道を考える会が受賞!

— 元気なふるさと雄湯郷づくり顕彰事業表彰 —

3月15日(木)、山村開発センターにおいて、元気なふるさと雄湯郷づくり顕彰表彰式が行われ、仙北道を考える会(会員35名)に雄湯郷振興局より表彰状が贈されました。

これは、千年以上の歴史や豊かな自然環境を持つ「仙北道」の刈り払いや踏査、保全しながら後世に伝えようとする活動の継続的な取り組みが認められ、表彰されたものです。



佐々木友信会長

2月の村長の動き

- | | |
|--|--|
| 1日(水)「NHK歳末たすけあい」第二次配分会議(県社
会部社会部) | 16日(木)全国山村振興対策懇親会(東京都) |
| 2日(木)J.A.こまち総合長来訪
住民懇談会/岩井川地区(ゆるるん) | 17日(金)全国山村振興連盟理事会(・) |
| 3日(金)住民懇談会/田子内地区(山村開拓センター) | 18日(土)村芸文協発表会「なるせ芸術文化祭」(ゆるるん) |
| 7日(火)県能合事務組合正副管理者会(県市町村会館)
県民健康保険組合連合会第4回理事会(・) | 20日(月)出生・長寿祝い金支給運営会(村内3件)
村業たばこ収納税費会(ホテルプラン) |
| 8日(水)県勤務旅館迎賓施設多機能伝達式(山村開拓センター)
東北銀政局大仙地域センター所長来訪 | 21日(火)県市町村会館管理組合議会定期会(県市町村会館)
温町村会白洽坊分者表彰式(・) |
| 9日(木)主要地方道横手平成線開成同望会要望会(雄勝・
平鹿地域振興局、県) | 温町村会身奉事会・共済共済支部委員会(・) |
| 10日(金)全羅道深浦町立荒巣連絡会定例会(東京都) | 22日(水)介護保険事業計画策定委員会(防災情報センター) |
| 13日(月)砺波市農業市町村振興組合管理者会(広域交流
センター) | 23日(木)平成24年度予算内示会(・) |
| 14日(火)県市町村振興協会連理事会(県市町村会館)
県能合事務組合議会定期会(・) | 24日(金)温町村議会自治功労者表彰式(県市町村会館) |
| 15日(水)村農業再生会議会第3回総会(防災情報センター)
全国山村振興連盟秋田県支部定期総会(県市町
村会館) | 25日(土)増田地区交通安全協会東北懇親会(ゆるるん) |
| 県越後地域自立促進協議会定期総会(・) | 26日(日)2012ジュネス契約お客様感謝Day(ジュネス契
約キー場) |
| 県山形・通産地域振興会設立準備会議(・) | 27日(月)県農業会議第419回常任会議会議(秋田市) |
| 山村・通産地域政策研修会(・) | 29日(水)砺波市農業市町村振興組合協議会(広域交流
センター) |



2/20 長寿祝い会主幹



2/25 交通安全協会東北懇親会

トピック 村の芸術文化を楽しむ!

—なるせ芸術文化祭—

2月19日(日)、地域交流センター「ゆるるん」を会場に第2回東成瀬村芸術文化協会発表会「なるせ芸術文化祭」が、開催されました。

当日は、28団体が参加し、日本舞踊や民謡、詩吟、カラオケなどの各団体が、日ごろ練習を積んできた成果を披露しました。会場に集まった約350人は、多彩なステージを思う存分楽しんでいました。

玄関ホールでは、茶道の実演発表が行われました。展示コーナーには、写真や草道、編み物、つる細工など、会員及び協力団体の作品がずらりと並んでいました。



豪雪 対策

協力し合い対応!

—東成瀬村豪雪対策本部—

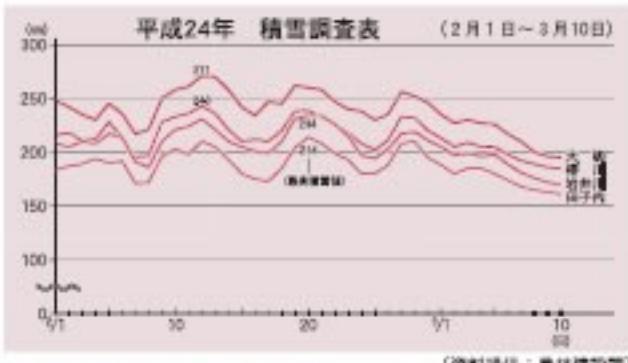
村では昨年12月中旬から断続的な降雪により1月30日に「雪害対策監視部」を設置し災害防止に努め、2月9日に「豪雪対策本部」に移行して、対応の強化を図りました。

今冬の大雪は、公共施設や空き家にも影響がありました。村建設業協会の協力や住民の皆さんのが努力により対応することができました。

特に大きな被害はなかったものの、除雪作業中の事故や家屋の被害が数件ありました。

今冬の積雪最高値は2月12日に、橋台・大樹、2月20日に田子内・岩井川の観測地点で記録されました。[別表参照]

徐々に積雪が減ってきていますが、今後、融雪による「雪崩」などが懸念されますので、引き続き注意しましょう。



東成瀬村豪雪対策本部事務局(役場民生課)

(平日・昼間) 47-3404 (休日・夜間) 47-3600
FAX 47-3360 E-mail: minsei@v.higashinaruse.akita.jp

「東日本大震災」(平成23年3月11日)

～あれから1年、防災意識を高めましょう～

【家庭内の防災意識の高揚】

- 安全な避難場所・非常ルート等を確認しておきましょう。
- 任務分担と非常要領を確認しておきましょう。
- 災害用伝言板サービスの活用など、家族間の連絡手段を確認しておきましょう。



【環境整理】

- 家屋内及び自宅周辺を定期的に点検しておきましょう。
- 家屋、家財道具等の転倒・落下防止等の措置を講じておきましょう。
- 避難経路の環境整理に努めましょう。



【非常持出品の準備】

- 家中電灯、携帯ラジオ、水筒、救急医療用品、貴重品、非常食品等の非常持出品を準備しておきましょう。
- 非常持出品は、直ぐに持ち出せる場所に準備しておきましょう。



横手警察署

東日本 大震災

ジュネスで雪遊びやスキービーク体験をしよう!!

—福島っ子との交流会—

2月18日(土)の午後から19日(日)の午前にかけて、ジュネス某駒
スキーフィールドでなるせっ子と福島っ子との交流会が行われました。

これは、福島っ子の心のケアを図るため、村の被災者支援・スポーツ交流実行委員会が県と村の補助を受けて実施したものでした。

福島県郡山市のスポーツ少年団の児童・生徒等30名が、東成瀬小学校4、5年生(2日間延べ31名)と楽しく交流しました。

寒さが厳しい2日間でしたが、子供達は、元気一杯で寒さをはねのけ、ソリやスキービークで「雪遊び」を満喫していました。

後日、事務局宛に福島っ子から手紙と寄せ書きが届き、それには「今度は福島に遊びに来てください」、「友達ができる楽しかった」などという声が多くあり、とても満足した様子が伺えました。



まち
づくり

各種支援制度をご利用ください!

平成24年度の各種補助金、貸付事業の概要を紹介します。

◆地域づくり活動推進事業

村内の集落の維持及び活性化活動を推進するため、集落単位で実施する事業（主にソフト事業）の経費に対し助成します。

1. 対象集落 行政区単位
2. 助成期間 H27まで（単年度毎に申請必要）
3. 助成金額
 - ①基本額：1集落10万円（上限）
 - ②事業額：1世帯あたり5千円
4. 対象事業 主に次のような集落単位でのソフト事業
 - ①スポーツ大会等健康づくり対策活動
 - ②各種まつり活動等活性化対策活動
 - ③花植え等景観対策活動
 - ④歴史的行事の保存活動
 - ⑤道水路の維持管理対策活動
 - ⑥耕作放棄地の保全対策活動
 - ⑦特産品づくり対策活動 等



5. 対象外事業
 - ①飲食中心の活動 ②ハード中心の活動 等
6. その他 事前協議が必要です。

◆新規起業等育成支援金事業

村内に新規起業の創出や促進を通じて、雇用の場の確保や企業等の育成、地域経済活性化を図るため、新規に設立する事業所（NPO含む）経費を支援します。

1. 対象事業所 H27まで新たに開設した法人等
2. 対象事業
 - ①起業の実現が確実であり模範となる事業
 - ②起業において地域還元が図られる事業 等
3. 対象内容
 - ①構築物の工事 ②設備の工事 等
4. 支援金額等
 - ①補助率は、起業に要する経費（事業所負担分の10分の9以内）
 - ②補助限度額
ア、初年度 2,000万円以内
5. 支援期間 起業年度から連続して3年以内
6. 対象外事業
 - ①村内に本社があり、営業所を開設する場合
 - ②村内の従業員の割合が50%以下の場合 等
7. 対象外内容
 - ①役員が3名以下の事業所
 - ②風呂喫茶等・競走場等・宗教団体等のサービス業の事業所 等
8. その他 事前協議が必要です。

お知らせ

平成24年度奨学資金貸付金及び平成23年度高校生バス通学費補助金の申込期限は3月30日(金)までとなっておりますので、お早めの手続きをお願いします。

◆新規雇用奨励金事業

過疎地域の雇用や企業の下支え及び若者の定住促進（人材育成含む）など中期的な雇用対策を図るために、村内の事業所（企業等）が新たに村民を「雇用」（社員として）する場合に、その事業所に對し雇用者1人につき一定の期間において奨励金を支給します。

- | | | |
|----------|-----------------------------------|---|
| 1. 対象企業 | 村内に本社を置く事業所 | ①高校卒業資格者：1ヶ月10万円以内 |
| 2. 事業期間 | H27までの雇用期間 | ②短期大学卒業資格者：1ヶ月12万円以内 |
| 3. 対象期間 | 雇用者1人につき、経験して最長3年間 | ③大学卒業資格者：1ヶ月15万円以内 |
| 4. 対象雇用者 | 高校以上の卒業資格者で卒業後10年以内の者（村内に住所を有する者） | ④その他の資格者：1ヶ月10～15万円の間で当該差額給付等あれば年度間で変更可 |
| 5. 奨励金額 | 社員の基本給の9割以内で次の範囲内 | 6. 対象外 |
| | | ①営業所が村内にあっても本社が村外の場合
②村内の従業員の割合が50%以下の場合 等 |
| | | 7. その他 事前協議が必要です。 |

物産振興資金 貸付金

1. 貸付対象者 東成瀬村物産振興協会員で、地場商品による物産振興の活性化を目的に事業を行う個人及び団体
2. 内容
 - ・貸付額（貸付期間3年以内）個人 150万円まで 法人・組織 300万円まで
3. 利率及び返還方法 利率 無利子 返還方法 3年内に返還（但し、初年度は貸付金総額の3分の1以上を返還）
4. その他
 - ・申請者の缺税証明書が必要
 - ・保証人が必要（同一世帯不可）
 - ・同一事業への貸付は1回のみ

さわやかなるせ 夢プラン支援事業

1. 補助対象者 村内において、自営・自活・雇用の場の創出を目指し、経営拡大又は新規事業に取り組もうとする（取り組んでいる）個人及び団体
2. 内容
 - ・対象事業 原則として、新規に取り組む事業の「資材」、「原材料」、「施設費」、「設立」及び関連するソフト事業（イベント開催等）
 - ・補助金額 補助対象経費の2分の1以内（上限50万円）
3. その他
 - ・国、県の補助の対象となる事業やすべてに補助を受けている事業は対象外
 - ・同一事業への補助は1回のみ

高校生バス 通学費補助金

1. 補助対象者 村内に在住し、バスの定期券を購入して通学する高校生の保護者
2. 内容 バス定期券購入代金のうち、村内区间（各業車地～鹿ノ神バス亭）に相当する金額の全額補助（100円未満は切り捨て）
3. その他
 - ・申請には、購入したバス定期券の写しが必要



※共通事項

■申込方法及び申込期間

役場総務企画課にある申請書に記入のうえ、関係書類を添えて、隨時お申しください。 □ 役場総務企画課 電47-3402

国保

負担割合1割の 高齢受給者証を更新します

70歳から74歳であって現役並み所得者を除く加入者の方には、本来は一部負担金割合2割のところ、軽減特例措置として1割負担とされ高齢受給者証が交付されています。

このたび、この軽減特例措置の取扱期間が、平成25年3月31日まで継続されることになりました。

現在、1割負担の高齢受給者証をお持ちの方には、新しい高齢受給者証を3月号広報と一緒にお届けしますので、現在お持ちの高齢受給者証は、細かく裁断して破棄してくださるようお願いします。

なお、3月中に75歳に到達される方には、別に送付します。

□ 役場民生課 047-3404

年月日	平成25年3月31日
被保険者名	田中 一郎
性別	男
年齢	70歳
記入者名	見
申込日	本
一括申込 券の算定	平成25年3月31日
支拂用印	平成25年3月31日
郵便番号	047-1084
郵便局名	東北銀行

健康 づくり

ウォーキングのすすめ

健康的な毎日を過ごすためには、普段から運動を心掛けることが大切です。しかし、実際には、忙しくて全く運動習慣がないという人も多いようです。春は体を動かしやすい季節です。まずは、ウォーキングから始めてみませんか。

健康ウォーキングの主な効果

元気を回復させる

体を動かすことによって、疲労物質の流れを良くしたり、「幸せホルモン」と呼ばれるセロトニンの分泌が促されたりして、疲れが残りにくくなります。

血糖値を下げる

糖尿病の人が増加していますが、ウォーキングは、血液中の糖を効率的に消費します。また、血圧を下げたり、中性脂肪を減らしたりする効果もあります。

骨粗しょう症や認知症を予防する

骨への刺激が、骨粗しょう症の予防につながります。運動により脳への血流もアップし、認知症の予防にもつながります。

右に効果的なウォーキングのコツをまとめました。



- (1) 脊筋を伸ばして胸を張ります。
耳・肩・腰が一直線に、頭が空から一本の糸で吊り下げられているようなイメージです。視線はまっすぐ正面を見ます。
- (2) 手の力は抜いてリラックスさせます。
肩に力が入るとエネルギーの無駄につながり、かえって疲れてしまいます。
- (3) 肘を90度ぐらいに曲げ、腕を大きめに振ります。
肘を後ろに引くようなイメージで行うと良いです。手は軽くこぶしを握るようにします。
- (4) おなかは引っ込みで腹筋を引き締めるようにします。
上半身は腰の上にしっかりと乗っているようなイメージを保ち、腹筋を使うよう意識をして上半身をまっすぐに保ち、身体がブれないようにします。そして腰を常に高い位置で保つようなイメージで歩きます。
- (5) なるべく膝を曲げずに歩幅は大きめにして、早く動かします。
- (6) 着地はかかとから行い、着地した足の真上に上半身を乗せます。その後かかとから前方へ重心移動を行い、最後に親指の付け根で地面を蹴り上げます。

平成24年度から 後期高齢者医療の保険料率が変わります

後期高齢者医療制度の保険料率は、2年ごとに改定されることになっており、平成24年度から保険料率が変更されます。所得が一定以下の世帯の方に適用される保険料の軽減措置については、平成23年度と同じ割合で継続されます。改定後の保険料率に基づく保険料額は、平成24年7月中旬頃にみなさまに通知する予定です。

後期高齢者医療保険料の内訳

保険料額 = 均等割額 + 所得割額 (所得 × 所得割率)

均等割額 → 県内の加入者全員に等しく納めていただく金額です
所得割額 → 加入者本人の所得に応じて納めていただく金額です



● 保険料率が変わります

	平成23年度まで	平成24年度から
均等割額	38,925円	39,710円
所得割率	7.18%	8.07%

● 均等割額の軽減措置（軽減割合は変更ありません）

世帯主及び被保険者の総所得金額等が下記の基準を超えない場合	軽減割合	均等割額H23年度まで	均等割額H24年度から
基礎控除額(330,000円)	8.5割	5,800円	5,900円
被保険者全員の年収收入80万円以下で、その他各所得がない	9割	3,800円	3,900円
基礎控除額(330,000円)+245,000円×被保険者の数(世帯主である被保険者を除く)	5割	19,400円	19,800円
基礎控除額(330,000円)+350,000円×被保険者の数	2割	31,100円	31,700円
後期高齢者医療制度加入前に被用者保険の被扶養者であった被保険者	9割	3,800円	3,900円

● 所得割額の軽減措置（軽減割合は変更ありません）

被保険者本人の総所得金額等	軽減割合
58万円以下（年金收入のみの場合は、153万円～211万円以下）	5割

● 証課限度額が変わります

	平成23年度まで	平成24年度から
証課限度額	50万円	55万円

保険料率の算定について

2年ごとに改定される保険料率は、「秋田県後期高齢者医療広域連合」が決定しています。市町村では、広域連合で決定した保険料率に基づき、保険料の通知や納付書をみなさまに送付しています。

今回の保険料率改定では、医療費の増加等の要因により、みなさまに納めていただく保険料も引き上げされることになりました。

□ 秋田県後期高齢者医療広域連合 業務課 ☎ 018-853-7155
総務課 ☎ 018-838-0810

年金 学生納付特例申請について

平成23年度において学生納付特例制度により、保険料納付を猶予されている方で、平成24年度も引き続き在学予定の方へ、ハガキ形式の学生納付特例申請書を3月末に送付します。平成23年度と同じ学校等に在学される方は、このハガキに必要事項を記入し返送されると、平成24年度も学生納付特例の申請ができます。この場合は、在学証明書の写し等の添付は不要です。

■ 日本年金機構 大曲年金事務所 国民年金相談室(加入者の手続きなど) ☎ 0187-63-2295

また、平成24年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望される場合は納付書を送付いたしますので、お手数ですがお近くの年金事務所にご連絡ください。

なお、はじめて学生納付特例の申請をする方は、従来どおり在学証明書の写し等の添付が必要です。

ご不明な点はお近くの年金事務所へお問い合わせください。

～年金相談が予約制になりました～

大曲年金事務所では湯沢商工会議所で年金相談を実施しておりますが、待ち時間や相談時間短縮のため3月から予約制になりました。

予約以外の相談もお受けしますが、待ち時間が長くなることがありますのでご了承願います。

なお、予約される際、相談内容によっては年金

番号のほかに旧姓や配偶者の氏名・旧姓等をお聞きすることができますのでご了承願います。

◆開催日：毎週水曜日(祝日の場合は翌日)

◆受付時間：午前10時～午後2時30分

予約やお問い合わせは大曲年金事務所お客様相談室にお願いします。

■ 日本年金機構 大曲年金事務所 クラウド相談室 ☎ 0187-63-2299

産業振興

農地の有効活用をめざして

～遊休農地を解消しましょう～

東成瀬村と農業委員会では毎年1回耕作放棄地や遊休農地等、農地の利用状況の調査を行い、遊休農地をなくす活動を行っております。

●遊休農地が発生すると ○雑木、雑草等の繁茂 ○害虫等の発生 ○鳥獣の巣の発生
これらにより、付近の農業経営や生活環境に悪影響を与えます。

●遊休農地をそのままにしておくと

農業委員会による遊休農地所有者への連絡・意向確認(今後その拿出きどうしたいか確認)

耕作の意志はあるが、再開は困難

耕作を希望

貸付を希望

書面による指導

耕作再開

貸付の手続きを指導

遊休農地解消されない

借り手がすぐ見つからない場合は
その間、施設管理を行う

遊休農地である旨の通知担当者・特定利用権認定

貸付

耕作できずに荒らしている農地はありませんか。

今年は、耕作に向けて取り組みましょう。作物によっては補助制度もあります。

■ 役場農業委員会 ☎ 47-3413 役場農林建設課農政担当 ☎ 47-3406

Q. 国道342号の付替道路は、いつから通行できるようになりますか？

A. 付替道路は、平成24年4月下旬に、国道342号の冬期閉鎖解除と併せて通行できるようになる予定です。

付替道路は、成瀬ダム建設に伴い現在の国道が通行出来なくなることから一部を付け替えた道路で、桧山台地区の方々をはじめ、多数の方々より土地のご提供の協力を頂き作られた道路です。

道路は、「付替道路区間」と、暫定で現国道とを繋ぐ「迂回路区間」になっており、付替道路区間の延長は約3.2kmで、東成瀬村の玄関口ともなる夢仙人トンネル(1,543m)、夢仙人大橋(342m)があり、迂回路区間の延長は、約1.0kmの板道となっています。

今後とも、四季折々の桧山台・薬駒の風情をご覧頂くとともに、みなさまに愛される道路になればと願っております。



なるせつ子 ねつと

なるせつ子
ねつとでは
下記の会員を募集中です！

★子ども仙人太鼓

- ・募集定員 6名
 - ・練習時間 毎週木曜日 19:00~20:00
 - ・練習場所 中学校体育館
 - ・指導者 成瀬仙人太鼓会員
- ※新しいお友だちを迎えての練習日は4月中旬頃を予定しています。

★書道教室（定員20名）

- 児童書道教室は、公民館との共催事業です。
- ・練習日 第1・2・3木曜日の放課後
 - ・練習場所 なるせつ子広場多目的ルーム
 - ・指導者 佐々木 シグゼ先生
- ※申し込み込んだ児童の、高学年から優先に入会となりますのでご了承ください。

■申込期限 3月30日（金）

■申込み先 なるせつ子広場 ☎ 38-8711

なるせつ子広場お別れ会

～遊びに来てください。待ってまーす！～
3月27日（火）に、この春から保育園に入園するお友だちとのお別れ会&リズム遊びを行います。

当日は、弁当を食べながらのお別れ会なので、参加希望者はご連絡お願ひします。



お知らせ 子育てサポーター研修会

地域の子育て力向上とよりよい子育てのサポートの仕方を学びます。託児ボランティアと合同で行いますので、子育てに关心のある方の参加をお待ちしております。

■日時 3月27日（火）13:30~14:30

■場所 なるせつ子広場 多目的ルーム

◆講師 遠澤市ファミリーサポートセンター
高橋 典子氏

※この事業は、赤い羽根共同募金配分金の一部で行うものです。

幸寿苑

ひな祭り

～雛壇の前で～

絢はんてん姿の秋田おばこ？が登場。雛壇の前で写真を撮りました。

ひな祭りは、行事食（ちらし寿司・始のお吸い物・はるさめの酢の物・ひな祭りゼリー）をいただきました。春が、すぐそこまで来ています。



口の体操

～気持ちもりフレッシュ～

食事の前に口の体操を行いました。深呼吸、首筋伸ばし、背筋伸ばし、肩の上げ下ろし等、普段使わない部位を伸ばし身体も気持ちもりフレッシュ。最後に口の運動「バ・タ・カ・ラ」と大きい声で継り返し運動。食事をおいしくいただくためには、口腔内が健康でなければなりません。「さあ、皆さん、一緒にやってみましょう。」職員のかけ声で利用者の皆さんも頑張っていました。



行事

これまで
●2月22日 お楽しみクラブ
●2月29日 生け花クラブ

誕生会（口の体操）

●3月3日 ひな祭り
●3月7日 うちわリレー
●3月14日 お楽しみクラブ

これから

●3月21日 遊舞訓練
●3月28日 生け花クラブ、誕生会

うちわリレー

～身体を動かそう！～

「身体を動かそう！」をテーマにうちわリレーを行いました。赤組、白組に分かれて白熱したゲームが展開されました。結果は赤組の勝利でした。



教育

「方言」は、やっぱりえ～なあ!

—さあ・シャベローゼ大会—

2月19日(日)、地域交流センター—ゆるるんを会場に東成瀬の方言「さあ・シャベローゼ大会」が開催されました。

これは、地域に伝わる方言のすばらしさや大切さを再確認し、村民の郷土愛や連帯感を一層深める事を期待し、初めて開催されたものです。

当日は、12組が参加して、自由なテーマのもと3分以内で方言満載の寸劇やコントを披露してくれました。地元の方言でのざっくばらんなパフォーマンスに会場は爆笑の渦に沸いていました。



標準語教育の歴史を学ぶ
～美の国カレッジ
「特別公開講座」
東成瀬キャンパス～

3月10日(土)、ゆるるんにおいて、県教育委員会と県生涯学習センターの主催で、美の国カレッジ「特別公開講座」が開催されました。

シニアコーディネーターの北条常久氏を講師に迎え、「方言を大切にした標準語の村」と題して講話があり、会場に集まつた約50名は、旧西成瀬村に普及した標準語教育に力を注いだ遠藤哲古氏(元東成瀬小学校長)の活動などについて学びました。

標準語教育は、東成瀬にもつながっていたことも紹介され、「学力上位の根底には標準語教育があった」とする一方、「標準語ができるから方言に愛着が持てる」と方言も大切にしていたことを紹介されました。



チャレンジデー2012 今年は5月30日(水)に開催! 対戦相手が決定しました!!

秋田県 東成瀬村
(5月30日)
人口 2,816人



岡山県 新庄村
(7月30日)
人口 1,016人

詳しくは、世川スポーツ財団ホームページをご覧ください。
<http://www.ssf.or.jp>

学校のとびら



心育てて 学び合う
からださえたてあげあう
夢をはぐくむ

東成瀬小学校

寒い日が続きますが、 子どもたちは元気です

2月19日(日)、6年生の子どもたちが、宮城県多賀城市で行われたロープジャンプE X 東北大会に出場してきました。

この競技は、子どもたちの身体能力の向上とみんなで作戦を



東成瀬中学校 冬き生会 東中冬

キャンドルロード

生徒会の生活委員会で学校の校門付近にたくさんの雪の灯ろうを作り、そくを灯し幻想的なキャンドルロードサービスをしてくれています。3年生は高校入試への疲れもあると思いますが、心を癒してくれる灯籠な計らいでした。



普通救命講習会

2月29日(水)

2年生21名と2年部の先生方が3時間の講習を受けました。7名の救急隊員の方々が講師と

考えたり練習について話し合うことなどを通じ、思考力やコミュニケーション能力を育むことを目的としています。

今年で3回目の出場となりますが、今年のチームは、1回跳ぶ内に人が出入りする作戦で挑戦しました。高得点が狙える跳び方ではありますが、スピー

ドとチームワークを要する難しい跳び方です。

結果は、11位。記録は、跳んだ数171回、入れ替わり169回合計で3400点で自己記録の更新はできませんでした。しかし、クラス全員で挑戦したこと、6年間の大切な思い出の一つになりました。

「ロープジャンプ」

6年 鈴木 株

(前略) ほくたちが会場に着いたのはだいたい午後だったけど、まだ、午前の部をやっていましたので見に行きました。その時点で4000点以上とったチームがあつて少し驚きました。

(中略) ほくのめあては、綱を大きく一定の速さでまわすこと目標として、自己ベストの4500点以上とりたい…

本番前は、みんなの気持ちを高めるために最初に円陣を組みました。そして本番。ほくはしっかりとめあてを達成するために一生懸命頑張りました。1回目も2回目も自己ベストは超えられなかつたけど、3400点で自己ベスト2位の記録だったのでよかったです。少し悔いは残ってしまったけどいい思い出ができました。

して来てくれました。命の大切さを噛みしめながら皆真剣に受講しました。



ランチ交流会

学年の枠を取り除き、異学年で美味しい給食の時間を過ごしました。3年生にとっては後輩と会話しながらの給食はこれが最後となりました。



卒業記念品贈呈式

3月9日(金)

東中祭に向けて全校生徒で作

り上げたモザイク壁を木製枠に取り付け体育館後方壁に掲げていただきました。3年生のみんなありがとうございます！



都市中体連表彰

今年度のスポーツ大会での顕著な成績が認められ、郡市中学校体育連盟より『奨励賞』をいただきました。

第60回秋田県中学校総合体育大会スキー競技大会

男子回転 第2位 谷藤 翼
女子回転 第2位 高橋歩香
[東北全国中学校スキー大会出場]

祝 3/16 第11期(23名)
東成瀬小学校卒業式



6年生
おめでとう



祝 3/10 第65期(19名)
東成瀬中学校卒業式



みんなの広場



ここは、みなさんが主人公になるコーナーです。
情報お待ちしていますっ！

手に汗握る名勝負！

—全村将棋大会—

2月25日(日)、手打ちそば「やまと」において、全村将棋大会が行われました。

前に覚えのあるアマチュア棋士10名が参加し、名人顔負けの熱戦が繰り広げられました。



◆大会の結果

- 第1位 佐々木芳郎(岩井川)
第2位 佐藤正次郎(岩井川)
第3位 後藤喜智男(岩井川)

谷藤良さん(角館高校3年)が入賞！

—全日本ジュニアスキー選手権大会—

(1/24~25岩手県零石スキー場) [敬省略]

大会初日の24日(金)に開催された全国大会のスーパー大回転競技において、谷藤良さんが見事9位に入賞しました。

◆スーパー大回転競技

- 男子 第9位 谷 藤 良(角館高校3年)

地域ぐるみの楽しい交流！

—第35回岩井川コミュニティ文化祭—

3月4日(日)、ゆるるんを会場に岩井川地区コミュニティ推進委員会が主催するコミュニティ文化祭が行われました。

岩井川のみなさんによる唄や踊りの披露、餅まきや抽選会等盛りだくさんの内容でした。展示コーナーには、書道や写真、御殿まりなどの作品がずらりと並べられ、来場者の目を引いていました。

午後からのわらび座の公演では、山形県の「花笠音頭」、岩手県釜石・大槌地域の伝統芸能「虎舞」など東北の歌っこ踊りっこが継々披露されるステージを堪能し、会場に集まった約350人のみなさんは、大いに盛り上がり、楽しい一日を過ごしていました。



優勝、入賞おめでとう！



○大台キッズ大回転 第6回大会

(2/16大仙市大台スキー場)

◆大回転競技 小学校(1年～3年)

- 女子 第7位 健 前 未 紗(2年)

—各種スキー大会成績— [敬省略]

◎第28回協和ジャイアントスラローム大会

(2/19大仙市協和スキー場)

◆大回転競技 小学校

4年女子 第1位 小野寺 虹 美

5年男子 第1位 石 絹 輝

第3位 佐々木 佐 大

5年女子 第1位 高 橋 夢 香(2連覇)

大活躍!なるせっ子スキーヤー!

—2012ジュネスカップスキー大会—

3月3日(土)から4日(日)にジュネス栗駒スキー場を会場に「Dolスポーツ2012ジュネスカップスキー大会」が開催されました。

天候にも恵まれた2日間、小学生から中学生のスキーヤーによる熱戦が繰り広げられ、参加した地元の中学生は、果敢な滑りで入賞者多数となる大活躍をみせてくれました。

この大会の模様は、3月17日(土)午後3時からAKT秋田テレビで1時間番組で放送されました。

◆第1戦大目標競技(3日) (敬称略)

・中学校

男子 第1位 谷 藤 真(3年)
女子 第1位 小野寺 知美(1年)

・小学校

6年男子 第1位 佐々木 優人
第4位 高橋 優哉
5年男子 第1位 石綿 真
第3位 佐々木 佑大
5年女子 第1位 高橋 夢香
4年女子 第1位 小野寺 紅美
第4位 佐々木 理依

・キッズレース

2年男子 第2位 高橋 弘哉
2年女子 第3位 備前 未玲

◆第2戦大目標競技(4日)

・中学校

男子 第1位 谷 藤 真(3年)
女子 第1位 小野寺 知美(1年)

・小学校

6年男子 第3位 佐々木 優人
第6位 高橋 優哉
5年男子 第2位 石綿 真
5年女子 第1位 高橋 夢香
4年女子 第1位 小野寺 紅美
第3位 佐々木 理依

・キッズレース

2年男子 第2位 高橋 弘哉
2年女子 第2位 備前 未玲

総合優勝

中学校男子 谷 藤 真(3年)
中学校女子 小野寺 知美(1年)
小学校男子 佐々木 優人(6年)

総合優勝



佐々木優人さん



小野寺知美さん



谷藤 真さん



盛り上がった大始発会

再生可能エネルギーについて学ぶ

—低炭素むらづくり講演会—

2月27日(月)、ゆるるんで、村低炭素むらづくり協議会主催の第2回「低炭素むらづくり講演会」が開催されました。東北大大学院環境科学研究所准教授の浅沼宏(あさぬまひろし)氏を講師に迎え、「再生可能エネルギーについて」と題して講演がありました。

再生可能エネルギーとは、再生可能な自然エネルギーのことで体表的なものとして「太陽光」「風力」「地熱」「木質バイオマス」「中小水力」などがあります。

地球温暖化が課題にある中、地球上に優しい再生可能エネルギーについて、参加者はコスト面や今後の課題などの知識と理解を深めました。



ふるさとの優り みなさんに支えられて

「なるせ会を送会したい」。母からの伝言です。
発足間もない頃から役員を引き受けってくれて
いる、Kさんのお姉さんから手紙が届きました。

一昨年、突然の入院、手術を余儀なくされたKさん。そのときに役員幹事の相談もあったのですが、まずは「回復を第一に考えましょう」と懇意しておりました。退院後の経過も良く、昨年の結会直前の役員会には、いつもの、元気なKさんの顔が見られ、みなさんとても喜んでおられました。明るく責任感の強い方ゆえに「役員懇親」が負担になっていたのではないかと思っています。

「母は、故郷のみなさんに会うことを、とても楽しみにしているんですよ」と話してくれたKさんのお姉さん。「なるせ会」への理解に好印象を感じさせてくれました。



役員会はいつも笑いに包まれる和やかな会になります。ふるさとの思いは、みなさんは競争にきます。良く、そんなことまで、といった記憶に、驚くやら、感心するやら、しまいには大爆笑ということしばしばです。役員のみなさんにはたいへん感謝をしています。家族やまわりの方々のご理解にも感謝をしています。ふるさとが縁を持つ「なるせ会」は、みなさんに支えられて歩んでいます。



Kさんに電話をしました。
「元気な声が返ってきました」。
そして「ありがとうございます」と。

人柄のにじむ言葉に、いつも、元気をもらってきた。また、元気をもらいました。

今度は、Kさんの想いのままに、「なるせ会」とお付き合いをしてくれたらと思います。

佐々木 正 薫

Topics

仙人郷版

バイク・軽自動車などの
廃車はお忘れなく

軽自動車税（原付を含む）は、4月1日現在の所有者に対して課税されますので、廃車される方は3月末までに印鑑およびナンバープレート等をご持参の上、廃車手続きをしてください。

車両をすでに処分したり、他の人に譲ったりしている場合でも、手続きをしないまま4月1日を過ぎてしまうと、一年分の軽自動車税を納めていただくことになりますのでご注意ください。

■ 役場税務会計課

☎ 47-3410

■ 役場総務企画課 ☎ 47-3401

もう加入しましたか？
交通事故共済と不慮の災害共済

今年も家族そろってセットで加入しましょう。

共済期間は、4月1日から来年3月末までです。加入日が4月1日以降の場合は、共済期間がその翌日からになりますので、早めに加入しましょう。

掛金は、交通事故が400円、不慮の災害が600円です。

申込書は、1月号の広報と一揃い配布済みですので、掛金をお持ちになりお申し込みください。

なお、7月末までは次の金融機関でもお申し込みいただけます。

秋田銀行・北都銀行・ゆうちょ銀行又は郵便局・羽後信用金庫・JA秋田しんせい・JAおばこ

■ 役場総務企画課

【村へのボランティア】
・団体=なるせ防犯ボランティア
の皆様

ふる里館からお願い

ふる里館では、5月のこの日に向けて、「鯉のぼり」や「五月人形」を集めています。皆さんのご家庭で育っている鯉のぼりや五月人形がありましたら、是非お譲り願います。



■ ふる里館 ☎ 47-2241

4月の心の健康相談日

開催日	4月9日(月)
	4月23日(月)
時 間	9:30~11:30
場 所	東成瀬村国保診療所 相談室
担 当	東成瀬村のそみの会

空間放射線量測定結果

村内2ヶ所において、大気中の放射線量を測定した結果は次のとおりで、通常レベルです。

(平成24年2月1日~29日)

◎ 東成瀬中学校(田子内地区)

最小値 0.036 μSv/h

↓

最大値 0.057 μSv/h

◎ まるごと自然館(椿川地区)

最小値 0.027 μSv/h

↓

最大値 0.065 μSv/h

取り付けましたか？「住宅用火災警報器」

消防法の改正により、すべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。

住宅火災での早期発見や逃げ遅れから身を守るために、まだ設置していない方は早めに設置しましょう。

住宅用火災警報器取り付けたその後に

警報が鳴ったときは？

・火災のとき

大声で周りに火災を知らせ、119番通報をしましょう。可能なら消火を行ってください。消火が難しそうな場合は、速やかに避難してください。

・火災ではないとき

火災以外の湯気や煙などを感知して警報が鳴った時は、警報音停止ボタンを押す。ひもタイプのものはひもを引く。もしくは室内の換気をすると警報音は止まり、通常の状態に戻ります。

点検の方法は？

・月に1回点検しましょう

テストは、ボタンを押したり、ひもタイプのものは、ひもを引いて行えます。

また、警報器にホコリが付くと火災を感じにくくなります。汚れが目立ったら、乾いた布でふき取りましょう。

交換の時期は？

・警報器本体の寿命

警報器本体の寿命は、おおむね10年です。設置後10年が経過したら新しい警報器に交換してください。

■ 渋沢雄勝広域消防署 東成瀬分署 ☎ 47-2189

お知らせ版

自衛官募集

- 募集種目 予備自衛官補(一般、技能)
- 受付〆切 4月4日(木)
- 資 格 一般: 18歳以上34歳未満
技能: 18歳以上で、保有する技能に応じ53~55歳未満
- 申込み先 役場総務企画課
☎ 018-340-01
または自衛隊横手地域事務所
- 試験日 4月13日(金)~
16日(月)間の1日
細部は、受付後に指定します。
- 詳しく述べるところまで
☎ 018-2-32-3920
E-mail: polykole@gsd.orcure.jp
<http://www.mdg.jp/pco/akita/>

炭化汚泥肥料の利用者募集

秋田県では、炭化汚泥肥料の利用を促進するために、実際に炭化汚泥肥料を使用して、ご感想・ご意見等をいただける方を募集します。

応募資格は、県内に在住で、肥料を大曲処理センター(大曲市花館上大戸地内)に取りに来ていただける方とさせていただきます。

詳細については、秋田県のホームページ「美の国あきたネット」([各課別で探す]または「組織別案内」→「建設交通部」→「下水道課」→「お知らせ」をご覧ください。

問・申込 県建設交通部下水道課
調整・流域下水道班
☎ 018-860-2461

スキルアップセミナー開催

- 内容と開催日
 - ・第二種電気工事士筆記試験
(上期) 準備講習【入門編】
(4月17日・18日の2日間: 定員20名)
 - ・機械回路の読み方【新人対象講習】(4月25日・26日の2日間: 定員10名)
 - ・1級電気工事施工管理技士学科試験準備講習(4月25日~27日の3日間: 定員20名)
- 時 間 9:00~17:00
- 実施場所 大曲技術専門校
- 受講資格 現在お勤めしている方
- 受 講 料 無料(テキスト代は別途)
- 問・申込 大曲技術専門校
民間訓練支援室
☎ 018-7-62-6321
- 出稼ぎから転職された皆さんへ
「雇用保険の受付」について
出稼ぎ求職者の受付を次の通り行いますので、曜日・時間・持参書類等をご確認のうえ、直接ハローワーク湯沢へお越しください。
- 受付曜日 4月16日~5月18日
月・火・金曜日(祝日を除く)
- 受付時間 14:00 会議室
※この期間以外は、月~金曜日の10:30~17:00
- 持参するもの
 - ①履歴書-1・2
 - ②印鑑
 - ③通帳(難職票-1に口座番号の印字がない方)
 - ④免許証等氏名・住所が確認できるもの
 - ⑤求職票・アンケート
(ない方はハローワークで記入していただけます。)
- 問・申込 ハローワーク湯沢
☎ 018-3-73-6117

秋田県オルガン奏者養成講座 受講生募集

- ◆募集〆切 4月13日(金)
- ◆募集人員 初級コース(10名程度)
フォローアップコース(14名程度)
- ◆受講料 50,000円(5月~3月)
- 問・申込 秋田アトリオン事業部
☎ 018-836-7803

平成24年度国家公務員 「国税専門官採用試験」 (大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

採用されると、税務大学校で研修を受けた後、仙台国税局管内(東北6県)の税務署に配属されます。

- 受験資格
 - 1. 昭和57年4月2日から平成3年4月1日生まれの者
 - 2. 平成3年4月2日以降生まれの者で次に掲げるものの(1)大学を卒業した者及び平成25年3月までに大学を卒業する見込みの者(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者
- 受験申込受付期間
 - 1. インターネット
4月2日(月)~12日(木)
<http://www.jne-shikou.go.jp/jiken.html>
 - 2. 郵送・持参
4月2日(月)~3日(火)

- 問・申込 仙台国税局人事第二課
試験研修係
☎ 022-263-1111

無理のない範囲で
頑張ってご努力お願いします!

福井県税務署からのお知らせ —振替納税ご利用の方へ—

平成23年分確定申告の振替納付日は、次のとおりです。

- ・申告所得税 4月20日(金)
- ・消費税及び地方消費税 4月25日(水)

振替納税をご利用の方は、事前に預貯金残高をご確認ください。

■ 福井県税務署

☎ 0183-73-5100(代表)

技能検定(国家試験)のお知らせ

平成24年度前期技能検定を次のとおり実施します。

◆技能検定とは

○職業能力開発促進法に基づいて、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公認する国家検定制度です。

◆実施種類及び等級

○種類 建設関係、金属加工関係、一般機械器具関係、電気・精密機械器具関係、化学関係、木材・木製品・紙加工品関係、プラスチック製品関係、印刷製本関係等

○等級 1級、2級、3級及び準一等級

◆受検申込受付の場所及び期間

○場所 秋田県職業能力開発協会
○期間 4月9日(月)から18日(水)まで(土日を除く)

◆技能検定実施日程

○学科試験 7月22日(日)、8月19日(日)・26日(日)・29日(水)、9月2日(日)

○実技試験 6月4日(月)から9月9日(日)までの間で指定する日

■ 県雇用労働政策課(☎ 018-860-2321)又は秋田県職業能力開発協会(☎ 018-862-3510)

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、次のとおり国家公務員採用試験を実施いたします。

試験名	受付期間	第1次試験
総合職試験 (院卒・大卒程度)	4月2日(月)～9日(月) 【インターネット】 4月2日(月)～3日(火) 【郵送・持参】	4月29日(日)
一般職試験 (大卒程度)	4月10日(火)～19日(木) 【インターネット】 4月10日(火)～11日(木) 【郵送・持参】	6月17日(日)
一般職試験 (高卒者)	6月26日(火)～7月5日(木) 【インターネット】 7月2日(月)～7月10日(火) 【郵送・持参】	9月9日(日)

なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページ又は下記にお問い合わせください。

■ 人事院東北事務局 第二課 試験係

☎ 022-221-2022

人事院ホームページ <http://www.jinjishiiken.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

平成24年度労働基準監督官採用試験のお知らせ

人事院及び厚生労働省では、広く一般から労働基準監督官にふさわしい人材を募集します。

◆受験資格

- ・昭和57年4月2日～平成3年4月1日生まれの者
- ・平成3年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
(1)大学を卒業した者及び平成25年3月までに大学を卒業する見込みの者
(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

◆第一次試験

実施日時 6月10日(日)

9:35(試験開始)～18:05(試験終了)

実施場所 秋田大学教育文化館3号館(予定)

申込方法 インターネット、郵送又は持参

※原則インターネット申込みをご利用ください。

申込受付期間

(1)インターネット受付期間 4月2日(月)～12日(木)

(2)郵送又は持参の受付期間 4月2日(月)～3日(火)

■ 申込 ①秋田労働局総務部総務課人事係

☎ 018-862-6681 内線423

※インターネット申込み専用アドレス

<http://www.jinjishiiken.go.jp/jukken.html>

我が家の IDOL



たくさん泣いて
たくさん笑って
いろんなことを経験して
少しづつ大人になっていこうね
生まれて育ってくれてありがとう
(お父さん・お母さんより)

平良 ひより
ちゃん
平成23年3月16日生
瀬ノ沢/実住・幸子さんの二女



東成瀬村

「日本で最も美しい村」連合
に加盟しています。

2月の 東成瀬村

安全記録

- 交通事故 -発生件数…0件(1件)
-死者………0人(0人)
-傷者………0人(1人)
～平成23年7月14日より無事故231日～
- 交通事故死事故○0件累積日数 557日
～平成22年8月21日より～
- 飲酒運転検挙件数 0件(0人)
注〔〕は平成23年1月からの累計
- 警火災記録 179回
～平成23年9月4日より～

今月の一枚



春待つジユネスの山頂

場所…ジユネス東野スキー場
撮影…3/4 庄相担当

慶弔(敬和略)

- ◆おしゃわせに
伊勢谷 幸 下田
 実子 湯沢市
 谷 勝 瑞人 岩井川
 かおり 伯北市

- ◆ごめいふくをお祈りします
佐々木 直 桜(85歳)田子内
 松 西 キミノ(97歳)幸賀町
 佐々木 アヤ子(85歳)普生田
 谷 勝 トメ(87歳)岩井川
 高 橋 力 ツ(87歳)入道
 高 橋 ノブ子(66歳)椿 台
 高 橋 真 治(87歳)岸 台

村の人口と世帯

- 人口 男 1,350人(-3)
 女 1,458人(+5)
 計 2,808人(-8)
- 世帯数 891戸(-2)
- 出生 0人(12人) ●死亡 7人(64人)
- 戻入 1人(34人) ●戻出 2人(43人)

注〔〕内は前月比。〔〕は平成23年4月から

広報

平成24年3月21日 発行・発行／東成瀬村役場総務企画課
TEL:019-6801360/TEL:019-6801361 FAX:019-67-4260
東成瀬村ホームページ <http://www.higashinarusue.com>

HIGASHINARUSE No.580 電メールアドレス higashinarusue-shitaku@